

「ブロッケンの妖怪」は、太陽光と雲（霧）が創り出す大気光学現象の一つですが、条件さえ整えれば、人工的に創り出すことも可能です。条件とは・・・

（1）夜霧の濃い日 （2）周囲に街灯や人工光がない場所 （3）強い人工光源を用意できる・・・といったところです。夜霧が出るような人工光がない場所といえば、山奥・・・のような場所になります。そんな場所を用意できる「強い人工光源」といえば、自動車の前照灯しか思いつきません。

先日、「二度上峠」を深夜に通過しました。二度上峠は高崎市の西のはずれにあります。高崎市の市街地からは車で1時間半ぐらいかかります。お化けが出そうな時間帯でした。天候は濃霧。まさに上記の条件がすべて揃っていました。私はツキノワの熊さんに警戒し、エンジンをかけたまま、前照灯の前に立ってみました。すると、おぼろげながら「ブロッケン現象」が見えました。面白いのは、前照灯が2灯なので影も2つだったことです。肉眼では、影の周囲にもっとはっきり色が見えたのですが、写真ではこの程度でした。

たぶん、OHPのような強い1灯の光源を使えば、もっとはっきりしたブロッケン現象が観察できそうです。山荘の裏庭に夜霧が発生した時に試してみようと思います。

(2024年9月中旬／群馬県高崎市郊外)

